

- 上野図書館 ☎ 21-6868
- いがまち公民館図書室 ☎ 45-9122
- 島ヶ原公民館図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291
- 阿山公民館図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154
- 大山田公民館図書室 ☎ 47-1175
- 青山公民館図書室 ☎ 52-1110

図書館だより

Library Information

★新着図書紹介 (上野図書館)

■一般書

『ムツゴロウ先生の
犬と猫の気持ちわかる本』
畑 正憲/著
「ムツゴロウ王国」で有名な動物研究家、畑正憲さんの著書です。マンションで猫を飼うときの注意点など、ペットの気持ちを理解するコツについて教えてください。

■一般書

『引用だらけの
イギリス英語事典』
アントニー・ジョン・カミンズ/著
オリンピックイヤーの今年、イギリスについて理解を深めてみませんか？映画やテレビ番組、イギリス人が愛する食べ物などを通して、英国文化について紹介している一冊です。

■児童書

『アーヤと魔女』
ダイアナ・ウィン・ジョーンズ/作
魔女の家に引き取られ、毎日こき使われていたアーヤ。魔女の飼い猫・トーマスと共に、魔女に対抗するための呪文を作ることに…。

■絵本

『ぞうのたまごのたまごやき』
寺村 輝夫/作
長 新太/画
王さまが、国じゅうの人にたまごやきをごちそうしたいと言いました。けらいたちは、大きな大きな『ぞうのたまご』を求めて、国内を探し回ります。



9月の読み聞かせ

開催日	会場	時間	催物	*は読み手
5日(水)	ふるさと会館いが小ホール	10:00~1時間程度	絵本の時間	
8日(土)	いがまち公民館会議室(和室)	10:00~40分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「ぶらんこ」
8日(土)	上野図書館2階視聴覚室	10:30~30分程度	おはなしの会	
16日(日)	阿山公民館図書室読み聞かせ室	10:30~30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「はあと&はあと」
18日(火)	島ヶ原地区市民センター	10:00~30分程度	絵本の時間	*読み聞かせボランティア「ネエよんで」
19日(水)	阿山公民館図書室読み聞かせ室	10:30~30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「はあと&はあと」
19日(水)	上野図書館2階視聴覚室	15:00~30分程度	えほんの森	*おはなしボランティア「よもよも」
19日(水)	青山公民館図書室絵本のコーナー	10:30~30分程度	大きな絵本の読み聞かせ会	
21日(金)	島ヶ原地区市民センター	10:00~30分程度	絵本の時間	*読み聞かせボランティア「ネエよんで」
22日(土)	上野図書館2階視聴覚室	10:30~30分程度	おはなしの会	
29日(土)	大山田公民館図書室えほんのへや	10:30~30分程度	おはなしたいむ	*おはなしボランティア「きらきら」
10月3日(水)	ふるさと会館いが小ホール	10:00~1時間程度	絵本の時間	

★絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします



▲伊賀城代藤堂采女元長の書状
(藤堂采女家文書 名張市教育委員会所蔵)

記録、寺社に残る棟札、碑文などを選びました。内容は、伊賀上野城の築城や伊賀城代藤堂采女家の成立など藤堂氏が伊賀統治を進めていく過程や大坂の陣、戊辰戦争などの時代記録、寺社に残る棟札、碑文などを選びました。10月から購入予約の受付を開始し、11月には市内などで販売を始める予定です。10月末までにご予約をいただいた場合、特価4,000円(定価5,000円)でお求めいただけます。購入方法などは、市ホームページや書店でご案内します。詳しくはお問い合わせください。総務課市史編さん係 ☎ 52・4380 FAX 52・4381

『伊賀市史』第5巻

まもなく発刊!

市史編さんだより (26)

市史編さん事業は、市民の皆さんの郷土に対する誇りと愛情の上に、さらなる関心と深い理解を得るため、また、貴重な歴史資料を後世の人々に伝えていくことを目的に進めています。

まもなく、この市史編さん事業の第4回目の配本である『伊賀市史第5巻 資料編 近世』を発刊することになりました。

今回発刊の第5巻は、巻頭写真16点、資料555点を収録したほか、国絵図と城下町絵図を付録としています。掲載資料は、慶長13年(1608)に藤堂高虎が伊賀に入封して以降、明治初期までの文書や

の画期となったできごと、藤堂藩の特色ともいえる伊賀者や無足人が果たした役割や生活の様子を示す資料などを取り上げています。

また、庄屋の役割や五人組の制度など村の機能を示す資料をはじめ、町や村に出された法令、耕作のために必要なため池の築造や用水の取り決め、町や村で営まれた人々の暮らしぶりを示すもの、当時の社会において差別や偏見の中に生きた人々の資料を示しています。

さらに、上野天神祭などの祭礼や信仰に関する資料、算術の解法を記して寺社に奉納された算額、藩校崇広堂や寺子屋における教育、あるいは文芸活動などの当時の文化や教養について知ることができ資料など、幅広い分野にわたって掲載しました。そのほか、全国的にも有名な安政の伊賀上野地震の発生時の様子や被害状況に関する記録も収めました。